

PLAT小劇場シリーズ 風琴工房『Penalty killing remix version』関連企画

詩森ろば 演劇ワークショップ



詩森ろば [しもり・ろば]

宮城県仙台市生まれ。1993年、劇団風琴工房旗揚げ。以後すべての脚本と演出を担当。時に詩のようなと評されるうつくしい言葉の扱いに定評があったが、近年では対話を中心としたリアルな作風にシフトチェンジ。綿密な取材をもとに、独特の雰囲気の中にもより現実とリンクした作品を作り始めている。2003年『紅き深爪』で劇作家協会新人戯曲賞最終候補。2011年『葬送の教室』にて鶴屋南北戯曲賞最終候補。2013年演出作品『国語の時間』（作 小里清）にて読売演劇大賞優秀作品賞受賞。2016年『残花-1945 さくら隊 園井恵子』『insider-hedge2-』により紀伊國屋演劇賞個人賞受賞。『insider-hedge2-』鶴屋南北戯曲賞最終候補。

受講者募集

①2017年5月11日 [木] 19:00~21:30 「言葉をつかわずに対話してみる」

②2017年5月12日 [金] 19:00~21:30 「言葉を使って対話してみる」

①と②で内容は異なります。1日だけの参加も可能です。

場所 = 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 A 講師 = 詩森ろば (劇作家・演出家)

募集人数 = 各 20 名程度 (応募多数の場合は選考) 受講料 : 1 日 1,000 円

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT では、7月29日、30日に PLAT アートスペースにて上演する『Penalty killing remix version』の脚本・演出を務める詩森ろばによるワークショップを開催します。2016年「insider-hedge2-」鶴屋南北戯曲賞最終候補、「残花-1945 さくら隊 園井恵子」「insider-hedge2-」により紀伊國屋演劇賞個人賞受賞するなど、劇作家、演出家としても高い評価を得ている一方、俳優向け、学校向け、企業向けなどさまざまな現場でのニーズに合わせた多彩なワークショップを企画・実践している詩森ろばを講師に招き、人と人が繋がるということを実感できる2種類のワークショップを実施いたします。

ワークショップ内容

①5月11日 [木] 19:00~21:30 「言葉をつかわずに対話してみる」

目と目を交わしたり、肩にそっと触れたり、誰かを感じれば、そこから対話が始まります。

ひとひとが身体で寄り添うのはとてもステキな体験です。言葉に頼らない対話を体感してもらおうワークショップです。

②5月12日 [金] 19:00~21:30 「言葉を使って対話してみる」

言葉を使ったほうが対話って簡単? いえいえ。そんなことはありません。言葉は難しくてもとてもステキなツール。

言葉を使って、誰かと繋がるためのワークショップです。

応募条件

■対象：高校生以上の演劇に興味のある人。演劇経験不問。

応募方法

■締切：4月24日[月] 17:00必着 ※参加の可否については、5月1日までにご連絡します。

■申込：オンライン：劇場ホームページの専用申込フォームより必要事項を記入して送信してください。

窓口・FAX：参加申込書に、必要事項を記入の上、プラット一階窓口または Fax(0532-55-8192)

お問合せ

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町 123 番地

TEL 0532-39-8810 FAX 0532-55-8192

主催 = 公益財団法人豊橋文化振興財団 後援 = 豊橋市

応募開始
3月28日
より

申込書

詩森ろば 演劇ワークショップ

ふりがな		参加希望日 ※①と②で内容は異なります。 1日だけの参加も可能です。	
名前		<input type="checkbox"/> ① 5月11日 (木)	
		<input type="checkbox"/> ② 5月12日 (金)	
性別	男性 ・ 女性	年齢	
職業 / 学校名・学年	演劇ワークショップ参加経験の有無		
	有 ・ 無		
住所 〒			
電話番号 (自宅 / 携帯電話)			
(自宅)		(携帯)	
MAIL (PC / 携帯)			
(PC)		(携帯)	
志望動機 / 演劇経験の有る方は経歴を、 無い方はご自身の履歴を含め簡単にご記入ください。			

※記載された個人情報については (公財) 豊橋文化振興財団が厳重に管理し、本事業以外に使用することはありません。